

公 表 日

令和 3 年 1 1 月 4 日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度 行政情報システム最適化検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 3 年 1 1 月 4 日
契約業者名	日本工営 (株)
契約業者の住所	東京都千代田区麴町5-4
契 約 金 額	19,976,000円 (税込み)
予 定 価 格	19,976,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 九州地方整備局
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	令和 3 年 1 1 月 5 日
履行期間 (至)	令和 4 年 3 月 1 5 日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和3年度 行政情報システム最適化業務

2. 履行場所 九州地方整備局管内

3. 随意契約の相手方

住所：福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12

会社：日本工営株式会社 福岡支店

電話：092-475-7131

4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、行政情報システムの運用について向上や最適化を図るとともに、働き方改革やワークライフバランス等の充実による職場環境を改善するために、最新の技術動向やリスク事項等に配慮しながら、行政情報システムの無線LAN化等の実現に向けた検討・評価分析やシステムの諸課題の対応に関する検討を行う業務である。

2) 業務の内容

① 行政情報システム無線LAN化実現に向けた検討・設計	1式
② 九州地方整備局情報セキュリティポリシー実施手順書改定案作成	1式
③ 行政系システム発注時の参加資格要件の整理	1式
④ ネットワーク及びサーバ機器賃貸借仕様の検討	1式
⑤ 行政情報システムサポート業務対応	1式
⑥ 各資料作成・作業等	1式

3) 随意契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を18者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する2者を技術提案書の提出者として選定し、1社より技術提案書が提出された。（1社辞退）

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順の実施フロー」について業務の目的・条件・内容等を十分理解し把握している事又、評価テーマに対する技術提案の的確性・実現性について、着眼点・問題点と解決方法が具体的で且つ、理解度が高くその提案を裏付ける業務実績が明示され、本業務に活用出来る具体事項があり総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

企画部 情報通信技術課長